

平成25年4月22日

NTTロジスコ千葉物流センタ新倉庫の改築に着手

株式会社エヌ・ティ・ティ・ロジスコ(代表取締役社長:中川雅行、本社:東京都千代田区)は、千葉県市川市にある千葉物流センタ内の新倉庫改築に着手致しましたのでお知らせします。

1. 改築の経緯

千葉物流センタは、京葉道路原木ICから約1.5km、首都高速道路湾岸線千鳥町ICから約3.0kmの立地であるとともに、JR東日本京葉線二俣新町駅からも徒歩5分と、公共交通機関によるお客様、従業員のアクセスについても絶好の環境です。また、当地は都心・東京湾や成田空港へのアクセスにも優れた利便性の高い立地でもあります。

当センタは、NTTグループ以外のお客様向け通販、医療機器、精密機器検査等「高付加価値サービス」を中心に提供しております。恵まれた立地条件と物流センタの管理能力がお客様より支持され受注が好調で、千葉センタ内の倉庫が満床となってきております。

そのため、D棟(現市川センタ)の建設、A棟の改築に続き、今回既存B棟の建物を解体し、新倉庫として新たに改築・増床することにより、首都圏のメインセンタである千葉物流センタの拠点整備を進めることとしました。

2. 新倉庫の特徴

新倉庫は、フロアあたり約3,970㎡(約1,200坪)の4層倉庫部分に、事務所を適所に配置した設計とし、お客様ニーズに沿った区分割りで提供できる構造となっております。倉庫有効天井高さは6mに設定し、保管ラック配置を考慮したスパン割にするなど、高効率な荷物保管が可能な構造です。

耐震性能は、耐震基準の1.25倍と高い性能を備えた安心・安全な施設となっております。設備面では100%空調設備を完備するとともに、外壁にも金属サンドイッチパネルを使用して空調効率も高めております。また、監視カメラ・入退室セキュリティ機器を標準装備しており、セキュリティ対策も万全です。照明については、建物全体でLEDを採用するなど環境にも配慮し、充実した設備等でお客様の多様なニーズに対応が可能です。

3. 施設計画の概要

- ・所在地 : 千葉県市川市二俣717-88
- ・構造 : 鉄骨造 地上8階建(倉庫フロア4階)
- ・延床面積 : 約18,979㎡(約5,740坪)
※千葉・市川物流センタ全体面積
: 約82,640㎡(約25,000坪)
- ・着工予定 : 平成25年7月
- ・竣工予定 : 平成26年3月



注:イラストは完成予想図です。
建物の仕様は変更される可能性があります。